



10月の園芸相談 Q&A

カブのプランター栽培

Q. プランターで簡単につくれる野菜はありませんか。

A. 今からでしたらカブがよいでしょう。12月から収穫できます。



《ポイント》

カブはほとんど地上で太るので、プランターで十分よくできます。10月上旬にタネをまけば、害虫が少なくラクに無農薬栽培ができます。

1 品種

○ 耐病ひかり…病気に強く、太りが早い。肥料は控えてつくること。人気品種。

○ スワン…肉質が柔らかく甘味がある。漬物、サラダに向く新品種。

2 タネまき

条(すじ)間10~15cmで2条まき。間隔は1cm。

深さも1cm。まいたあとたっぷり水をやります。

3 タネまき後の管理

水やり…土の表面が乾いたらたっぷりやります。表面が乾くまでつぎの水やりを控え、根腐れを防ぎます。

間引き…1回目；タネまき後、2週間目。本葉1枚のとき株間3cm。

2回目；さらに1週間後、本葉3~4枚のとき、株間5~6cm。

3回目；本葉5~6枚のとき、株間8~10cm。間引き後は、株が倒れないように土寄せをしてからたっぷり水をやります。

追肥…2回目と3回目の間引き後、それぞれ化成肥料を1つまみ(10g)ほど与えます。

4 病虫害対策

カブラハバチやアブラムシの防除。防虫網をかけて防ぎます。

5 収穫

タネまき後約50日が標準です。カブの直径5cmくらいが収穫の目安です。とり遅れると入りや裂根が出ます。直径8~10cmになるまでに収穫を終えます。





秋の七草

Q. 秋の七草とはどんなものですか。

A. 万葉集に収められている「山上憶良の歌」に詠われている秋咲きの植物です。

《ポイント》

「秋の野の花を詠める歌二首」 山上 憶良

• 秋の野に 咲きたる花を ^{およびを}指折り ^{ななくさ}かき数ふれば 七種の花

• 萩の花 ^{おばな}尾花 ^{くすばな}葛花 ^{なでしこ}撫子の花 ^{おみなえし}女郎花 ^{ふじばかま}また ^{あさがお}藤袴 朝貌の花

1 憶良の歌

初秋の野辺を飾る風情ある草々を選び、詠んだものである。植物名だけで詠まれた歌や詩は、世界でも例がないように思う。(柳 宗民)

2 植 物

- ① ハギ (ヤマハギ) *Lespedeza bicolor* マメ科の低木。萩。
高さ1.5~2m。葉は広楕円形または広倒卵形。花は明るい紅紫色、長さ1.5mmの蝶形花。
- ② オバナ (ススキ) *Miscanthus sinensis* イネ科の多年草。尾花。
高さ1~2m。葉は細長い線形。総状の花穂は白い毛に覆われ、長さ20~30cm。
- ③ クズ *Pueraria lobata* マメ科の多年草。葛。
つる性で長さ10m以上になる。葉は長い柄と毛がある。秋に蝶形、赤紫の花をつける。
- ④ ナデシコ (カワラナデシコ) *Dianthus superbis* ナデシコ科の多年草。撫子。
高さ30~80cm。花は淡紅色で径4cm。5弁花で花弁の縁は細かく切れ込む。
- ⑤ オミナエシ *Patrinia scabiosifolia* オミナエシ科の多年草。
高さ1m以上。根出葉は長楕円形。枝分かれした花枝の先に黄色の小花を密につける。
- ⑥ フジバカマ *Eupatrium japonicum* キク科の多年草。藤袴。
高さ1m。秋に茎の上部で分枝し、淡紅紫色の管状花よりなる頭状花を密生する。
- ⑦ アサガオ (キキョウ) *Platycodon grandiflorum* キキョウ科の多年草。
高さ1mまで。花は青紫色で径4~6cm。花冠は広鐘形で先が5裂する。



1. ハギ



2. オバナ



3. クズバナ



4. ナデシコノハナ



5. オミナエシ



6. フジバカマ



7. アサガオノハナ